



NEWS RELEASE

株式会社 **サッポロライオン**

〒104-8536 東京都中央区八丁堀 4-3-3 Daiwa京橋ビル

13023

創業祭「8月4日はビヤホールの日。」 ライオンチェーンで生ビール全品半額セール！！ ～限定オリジナルグラスも販売～



株式会社サッポロライオン（本社・東京、社長・刀根義明）は、当社の創業日である8月4日（日）に、日頃ご愛顧いただいているお客様へ感謝の気持ちを込め、創業祭「8月4日はビヤホールの日。」イベントを実施します。

記

<イベント内容>

1) 8月4日（日）「ビヤホールの日」当日は生ビール全品半額

「ビヤホールの日」当日は、毎年たくさんのお客様よりご好評いただき恒例となった「サッポロ黒ラベル」「エビス樽生」など取扱いのある生ビール全品当日限りの半額セールイベントを、全国のライオンチェーンにおいて実施します。（全国約120店舗。日曜定休日の店舗、ビヤガーデンなど一部店舗除く）

※「飲み放題コース」をご利用のお客様は半額対象外です。
別途「500円割引券+ドリンク券」セットをプレゼントします。

2) 7月30日（火）～限定オリジナルグラス販売

昨年のご好評を受け、本年も引き続きデザインを新たに「限定オリジナルグラス」を、全国の「ビヤホールライオン」「銀座ライオン」業態など約70店舗にて販売いたします。今年のオリジナルグラスは、背が高く、細身のピルスナーグラスです。徹底した品質管理と伝統の抽出技術「一度注ぎ」で提供する「サッポロ生ビール」を、いつもと違った雰囲気味わっていただくため開発しました。

★限定オリジナルグラス（グラスのみ） 950円

★生ビール付き限定オリジナルグラス 1,680円

※各店舗なくなり次第終了



「ビヤホールの日」限定オリジナルグラス（630ml）⇒

3) 8月2日(金) & 3日(土)は前夜祭! **嬉しい景品がその場で当たるスクラッチくじキャンペーン**

「ビヤホールの日」前夜祭として、2日(金)・3日(土) 17時以降ご来店のお客様に、抽選でその場で料理やドリンクをプレゼントする「スクラッチくじキャンペーン」を、全国のライオンチェーンにおいて実施します。(全国約120店舗。土曜定休日の店舗、ビヤガーデンなど一部店舗除く)

※ご宴会コースご利用のお客様は、スクラッチくじ対象外です。別途「500円割引券+ドリンク券」セットを全員にプレゼントします。

4) 8月5日(月)～8月9日(金)「2013ライオンビヤウィーク」

期間中17時以降にお会計のお客様に、当日のご飲食代の20%をクーポンバックする「2013ライオンビヤウィーク」を、全国のライオンチェーンにおいて実施します。(全国約140店舗。ビヤガーデンなど一部店舗を除く)

※期間中のご宴会コースのお客様は、20%クーポンバック対象外です。別途「500円割引券+ドリンク券」セットを全員にプレゼントします。

「ビヤホールの日」って何?

1. 1899(明治32年)8月4日 日本初のビヤホールが誕生：モダンな造りで大盛況

日本初のビヤホール「恵比壽ビヤホール」は、銀座の新橋際(京橋区南金六町五番地 現銀座八丁目)に、1899年8月4日にオープンしました。

規模は35坪、入口から向かって左側にカウンターを設け、床はリノリウム張り、イスやテーブルはビールの樽材でつくられ、また酒器はガラス製のジョッキで、当時としては極めてモダンな店でした。設計は工学博士である建築家の妻木頼黄氏に依頼し、奇抜な設計にしてもらった、と記録が残っています。

このビヤホールは、2階建ての煉瓦造りの建物の2階を間借りして開店したにも関わらず、当時有名だった小林習古画伯の壁画を飾るなどとても豪華な造りをした店舗だったため非常に繁盛しました。1日の来客数は平均800人に達しました。遠方から馬車でやってくる人もいたそうです。

なお、当時はビール500mlが10銭で販売されていました。当時は、もりそば1枚、コーヒー1杯が1～2銭、食パンが5～6銭程度でした。

「恵比壽ビヤホール」日露戦争戦勝記念風景⇒



2. 日本初=世界初のビヤホール? 「ビヤホール」は和製英語

「恵比壽ビヤホール」が実は世界初のビヤホールだという説があります。

ドイツでは中世の頃から醸造所が居酒屋を兼ねはじめ、その一角でビールを飲めるようになっていたそうです。これがビア・ハレ「Bier Halle」と呼ばれていました。このビア・ハレを英語に直訳すれば「beer hall」となることから、ドイツには中世からビヤホールがあった、と言っても問題ないように思われます。しかし実は、ドイツ語としての「Bier Halle」は存在しますが、英語の「beer hall」は存在しないのです。

したがって、この「ビヤホール」という和製英語を作ったのが馬越恭平、世界で最初にビヤホールを名乗ったのが「恵比壽ビヤホール」だったとも捉えられます。

「恵比壽ビヤホール」が大変繁盛したことから、開店の翌年には「ラムホール(砂糖水)」や「ミルクホール」などが現れるほど「ホール」という言葉が一般化していったそうです。

3. 「8月4日はビヤホールの日。」

(株) サッポロライオンが創業100周年の1999年に、「日本に初めてビヤホールが誕生した記念日」として制定しました。また8月4日は、サッポロライオンの創業日でもあります。

以上

この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

報道関係の方	経営戦略部(西村 礼佳) TEL: 03-6222-5183 / E-mail: kouhou@sapporo-lion.co.jp
一般の方	お客様相談センター TEL: 0120-848-136